

赤れんが

平成18年 夏号

- 特集「看護師」
- 院内トピックス
- Q&A「地域医療連携室」
- 診療案内他

理念

鳥取県立中央病院は、県の基幹病院として良質で思いやりのある医療を提供します。

方針

- 私たちは、急性期の高度・特殊医療をおこないます
- 私たちは、地域の人たちの安心・安全のため、救急医療に取り組みます
- 私たちは、地域の医療機関との連携強化に努めます
- 私たちは、地域の人々が納得される医療を行います
- 私たちは、組織人としての役割を遂行できるよう、研修・研鑽します



「中央病院の看護局」

鳥取県立中央病院 看護局長

虎井佐恵子



医療そして看護では安心・安全・満足がキーワードです。4月の診療報酬の改定は、入院基本料に看護師の配置数を影響させました。医療の高度化と連動して、提供する看護の密度が上昇したことに由来しています。求められているのは「質」ですので、本質を見失わないことが重要です。

さて、当院の看護局のトピックスは、認定看護師の誕生です。特定の分野での専門性が認められ、他の模範となる看護師です。看護のエキスパートとしての活動は、私達が長い間悩んできた看護の問題解決の糸口になっています。看護の質を何で観るのか難しい問題ですが、看護局では、自ら選択し、専門性を高める看護師を目指す人が増えていくことを期待して、トレーニングプログラムを開設しました。技術面

を重視した教育環境や、満足感に繋がる療養環境を整えて、看護の質の向上に努めています。

厳しい現状の中で、専門職業人としての自立そして、癒しの場でのサポート役たる自律を目指して活動している看護局の取り組みを紹介します。

看護師募集のお知らせ！

中央病院では、平成19年度採用の看護師を募集しています。

- 「鳥取県職員(看護師)採用試験」
- 受付期間 8月7日～9月13日
- 試験日 10月1日
- 募集人員 60名程度

※詳細は受験案内をご参照下さい。

※受験案内を御希望の方は、中央病院 総務課(2階)までお願いします。

「当院の看護体制」

副看護局長 松本美智子

当院看護局は、質の高い看護を目指し、患者様中心で思いやりのある看護を提供するよう努めています。質の高い看護を実践するためには、まず、安全・安心であることが根底にあり、患者様の満足が得られていることが必須です。そして、日進月歩する医療に対応できるように、看護師自身が専門性を高め、常に知識・技術の向上に努めることが大切です。このような看護を達成するために、今年度は「プラスからのスタート」いつでもどこでも「だれにでも」をスローガンに、各部署がそれぞれの特殊性を生かしながら、日夜研鑽しています。

【組織】

看護局は、363名(平成18年8月1日現在)の看護師で構成されています。看護単位は、病棟(10病棟)、外来、

手術室、腎センター、中央処置室・救急外来です。

当院の役割の一つである救急医療、高度医療の一端を担う救命救急センターや新生児集中治療室は、病棟に属していません。また、今年度は、外来治療室、母体・胎児集中治療室、無菌室も設置される予定です。

【看護提供方式】

病棟は、固定チーム継続受け持ち制です。これは、入院患者様一人一人に対して、担当看護師が入院から退院まで責任をもって看護を提供し、それを固定したチームのリーダーやメンバーが支援する方式です。

【教育体制】

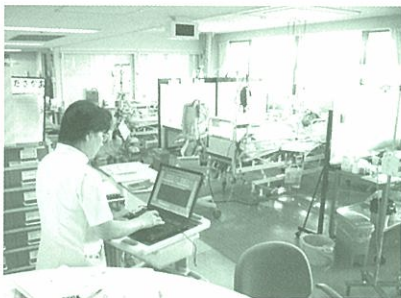
看護局の理念・方針に基づき、専門職として実践能力を高め、質の高い看護を提供できるよう、階層別研修(新人、プリセプター、リーダー、主任、師長など)、テーマ別研修、看護研究、研修報告会などを実施しています。また、看護職員のカリキュラムを図り、認定看護師など人材育成に努めています。

【看護局の理念】

病院理念に基づき、良質で思いやりのある看護を提供します。

【看護局の方針】

1. 私たちは、患者様の人間性を尊重し、安全で安心できる看護を提供します。
2. 私たちは、専門職業人としての役割を自覚して、責任ある看護を行います。



救命救急センター

特集 看護師

病院職員の約半数を占める看護師について特集します。

「感染管理」認定看護師

手術室 黒阪 佐美代



近年、院内感染の発生が数多く報道されています。院内感染の予防は、患者様に安心して入院生活を送っていただくため、そして医療の質の保証にとって重要であり、当院では全職員で取り組んでいます。感染管理担当看護師は、患者様はもちろんですが、病院に関わるすべての人を院内感染から守るため、医師、看護師、検査技師、薬剤師等と協働し、組織横断的に活動をしています。

日々、多くの看護師がそれぞれの専門分野において最新の技術や問題を学び、さまざまな取り組みを行っています。

当院で認定看護師資格を取得し、活躍している看護師の方、看護技術だけでなく看護環境への取り組みをされている産婦人科病棟の看護師から話を聞きました。

「救急看護」認定看護師

救急外来 堀江 亜紀

救急看護の対象は、疾病、外傷、脳血管障害、中毒などの多種多様な疾病・外傷を有したあらゆるライフステージの患者様とご家族です。病態の緊急度・重症度が関連した時間制限の中、少ない情報から患者様を観察・判断・予測し、全身状態の急激な変化に即応した診療の補助と看護援助、危機的状況下にある患者様やご家族への精神的ケアを行っていききたいと思います。



産婦人科病棟より

産婦人科病棟 石川 まり子

「赤ちゃんにやさしい病院」にむけて!

当院は、2002年に「赤ちゃんにやさしい病院」に認定されました。これは、WHO・ユニセフが認めた「母乳育児成功のための10か条」を実践している施設が認定されます。

認定施設は3年毎に認定継続か否かの審議を受けます。当院は今年、審議を受ける年を迎えました。現在、妊娠期・分娩期の母乳育児支援はもちろんのこと、退院後も24時間の電話相談、母乳外来、退院後の体重チェックなどを行っています。今後も、今まで以上に楽しく母乳育児が行えるよう取り組んでいきたいと思ひます。



中央病院の
看護教育プログラムの抜粋
【階層別研修】

| |
|--|
| 新人研修 ・初期研修 ・安全教育 ・看護記録 |
| 卒後2年目研修 ・より高度な研修 |
| プリセプター研修 ・新人のサポート 役としての研修 |
| リーダー研修 ・チーム運営研修 |
| 師長・主任研修 ・看護管理研修 |



新人研修 (救命救急処置)

この目標に従って、年間8回の研修を企画・運営しています。

今年度は22名の新しい仲間を迎えました。医療技術の進歩、患者様の重症化に伴い、看護の質を確保・向上させて安全で安心した医療を提供するためにも研修は極めて重要な意義を持ちます。時には、

希望と熱意に燃えて仲間に加わった看護師達です。大切にしかし、時には厳しく育てたいと思います。そして、看護をする喜びを少しずつ感じてもらえ、○○さんのような看護師になりたいと言ってもらえるように共に努力していこうと思っています。

- 1 専門職として看護の知識・技術・態度を身につけベッドサイドケアが安全確実にできる。
- 2 チームメンバーの役割と責任を果たすことができる。
- 3 社会人・組織人としてのマナーを身につける。
- 4 院内研修、看護実践を通して看護の知識が深められる。
- 5 研究活動に参加し、自己研鑽に努める。

「看護新人研修」

教育担当者会・新人研修担当

谷口玲子

当院の今年度の新人の教育目標は

教育担当者が患者さん役となって迫る演技で研修を盛り上げます。その効果もあつてか(？)、7月の3ヶ月目の研修で見せた彼女達の表情は年度当初のあどけなさとは打って変わって、社会人としての自信とほこりの表れから輝いて見えました。

各職場で新人支援のために特に重要なのは、新人教育の責任者となるプリセプターの教育とバックアップするスタッフの理解だと思えます。病棟全体で新人を育てていくという考え方で、自分達の仲間として一人ひとりが新人の成長を暖かく支援していくという気持ちがあれば、新人はいくつもの壁を乗り越えることはできません。「自分が新人だった頃を思い出して、新人を育てる」という気持ちをスタッフ皆がもち、更にそれを引き継いで行こうと思います。



Q&A
コーナー

患者様、県民の皆様からの質問、疑問、意見に対してお答えします。多くのご意見をお待ちしています。



地域医療連携室スタッフ

Q. 外来棟の1階にある「地域医療連携室」は、どんなことをする部署ですか？

A. 当院では、病院運営の基本方針の1つとして、「地域の医療機関との連携強化」を掲げ、そのための組織として、平成13年1月に「地域医療連携室」を開設しました。当初は4名(専任は2名：ソーシャルワーカー1名、事務1名)のスタッフで始まりました。主にソーシャルワーカーは医療・福祉相談を受け、事務職は医療機関からご紹介いただく新患の患者様のカルテ作成や受診報告書のファックスを行っていました。

昨年4月から専任2名が増員となり、業務内容も拡大して、現在は、医療・福祉相談をはじめ、他の医療機関、施設との連絡調整、ファックスによる紹介患者様の診療予約、紹介いただいた医療機関への返書管理他、どこに聞いていかわからないというようなお問い合わせにも対応しています。

「対外的にはコンシェルジュ、院内ではシンクタンク」。あまりにも高い理想ですが、今は気負わず縁の下の力持ち的存在で病院と地域の橋渡しを全うして行きたいと考えています。

(地域医療連携室担当者に回答をいただきました)

外来診療案内

(平成18年8月1日～)

| 名称 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---------|--------|-----|--------|-----|-----|
| 内科 | 田中孝 | 森田 | 浦川 | 柳谷 | 小村 |
| | 杉本 | 清水辰 | 田中究 | 村尾 | 岡田 |
| | 榑崎 | 榑崎 | 田中孝 | 森田 | 清水辰 |
| | 村尾 | 田中孝 | 岡田 | 小村 | 杉本 |
| | 田中究 | | 武田倬 | 山本寛 | |
| | | 柳谷 | | | 遠藤功 |
| 循環器科 | 那須 | 遠藤 | 菅 | 吉田 | 菅 |
| | 吉田 | 吉田 | 吉田 | 遠藤 | 那須 |
| | | 那須 | | | 遠藤 |
| 神経内科 | 中安 | 浅井 | 中安 | 浅井 | 中安 |
| | 鈴木香 | 中安 | | 中安 | 鈴木香 |
| 精神科 | 松林 | 松林 | 松林 | 松林 | 松林 |
| 小児科 | 常井 | 星加 | 宇都宮 | 星加 | 常井 |
| | 宇都宮 | 戸川 | 佐野 | 田村 | 大谷 |
| | 星加(午後) | | 星加 | 戸川 | |
| 外科・小児外科 | 岸 | 澤田 | 清水 | 河村 | 中村 |
| 整形外科 | 服部 | 山本清 | 鱸(すすき) | 山本哲 | 村岡 |
| | 山本清 | 村岡 | 山本清 | 服部 | 山本哲 |
| | 山本哲 | 鱸 | 村岡 | 鱸 | 服部 |
| 形成外科 | 坂井 | | 坂井 | | 坂井 |
| 脳神経外科 | 稲垣 | 宇野 | 稲垣 | | 稲垣 |
| 胸部外科 | 前田 | 谷口 | | 森本 | |
| | | 中嶋 | | 宮坂 | |
| 泌尿器科 | 根本 | 太田 | 木内 | 太田 | 根本 |
| | 渡邊 | 木内 | 太田 | 木内 | |
| 皮膚科 | 河上 | 河上 | 河上 | 河上 | 河上 |
| 産婦人科 | 皆川 | 大野原 | 池野 | 出浦 | 皆川 |
| | 大野原 | 池野 | 皆川 | 皆川 | 大野原 |
| | 池野 | 出浦 | 大野原 | 池野 | 出浦 |
| ★眼科 | 伊藤 | 武田 | 伊藤 | 春木 | 武田 |
| 耳鼻咽喉科 | 竹内 | 竹内 | 鈴木 | 竹内 | 松尾 |
| | 鈴木(午後) | | | | 鈴木 |
| 放射線科 | 藤原 | 中村 | 中村 | 小川 | 藤原 |
| 麻酔科 | 内田 | 坂口 | 内田 | 小笹 | 内田 |
| 口腔外科 | 倉立 | 倉立 | 倉立 | 倉立 | 倉立 |
| | 山本 | 山本 | 山本 | 山本 | 山本 |
| 人間ドック | 佐々木 | 村尾 | 根本 | 佐々木 | 佐々木 |
| 救急科 | 岡田稔 | 岡田稔 | 岡田稔 | 岡田稔 | 岡田稔 |

鳥取県立中央病院

外来診療受付時間 8:30~11:00

※外来は基本的に予約制です。

予約に関する変更・お問い合わせは午後2時から受け付けます。

※緊急手術等で担当医が変更になることもあります。

面会時間 13:00~20:00

専門外来等

| 名称 | 曜日 | 担当医 |
|-----------|------------------|-------------|
| ペースメーカー | 水・午後 | 循環器(菅) |
| アトピー | 水・午後 | 皮膚科(河上) |
| 乳腺 | 火 | 胸部外科 |
| リウマチ | 金・午前 | 整形外科(山本哲) |
| アレルギー・花粉症 | 月・午後 | 耳鼻科(鈴木) |
| 更年期 | 金・午後 | 産婦人科 |
| 発達 | 第1・2・3・5 金・午後 | 小児科(戸川) |
| 小児肝炎 | 月・午後 | 小児科(星加) |
| 乳児健診 | 火・午後 | 小児科 |
| 妊婦教室Ⅰ | 第2水曜 午後 | 産婦人科 |
| 妊婦教室Ⅱ | 第3水曜 午後 | 産婦人科 小児科 |
| 安産教室 | 第4水曜 午後 | 産婦人科 |
| 内分泌・不妊症 | 月・水・金 午後 | 産婦人科(大野原) |
| 産科・周産期 | 月・水 午後 | 産婦人科(池野) |
| 婦人科腫瘍 | 水・午後 | 産婦人科(皆川) |
| 加齢黄斑変性 | 月・火・木 午後 | 眼科(伊藤) |
| 思春期外来 | 月・午後 | 精神科(松林) |
| 物忘れ | 火・午後 | 精神科(松林) |
| 睡眠障害外来 | 水・午後 | 精神科(松林) |

※H18年4月より以下の専門外来は休止しています。

| | | |
|--------|-----|------|
| × 尿失禁 | 水曜日 | 泌尿器科 |
| × スポーツ | 水曜日 | 整形外科 |

★眼科の初診は、10月1日から紹介状が必要となります。

バス時刻表

鳥取駅バスターミナル～中央病院 約15分 (平成18年4月)

| 中央病院行き (鳥取駅発時刻) | 13 00, 50 | 14 30 | 鳥取駅行き (中央病院発時刻) | 13 25, 57 | 14 20, 55 |
|--------------------|---------------|------------------|--------------------|-----------|-----------|
| 7 40, 50 | 15 10 | 7 48 | 15 35 | | |
| 8 00, 20, 30, 50 | 16 10, 30, 40 | 8 20, 28, 40 | 16 35, 54 | | |
| 9 20, 50 | 17 33 | 9 05, 15, 28, 50 | 17 00, 55 | | |
| 10 00, 20, 50 | 18 | 10 25, 53 | 18 | | |
| 11 10, 30 | 19 | 11 10, 55 | 19 07 | | |
| 12 20, 35, 40 | 20 | 12 40, 55 | 20 34 | | |

発行 鳥取県立中央病院 (〒680-0901 鳥取市江津730)

院長 武田 倬

電話 0857-26-2271 ファックス 0857-29-3227

ホームページ: <http://www.pref.tottori.jp/chuoubyouin/>

E-mail: chuoubyouin@pref.tottori.jp

お知らせ

当院では、患者様へのサービスの向上を図り、よりよい医療を提供するために4月1日(土)より電子カルテシステムを本稼働致しました。

一部、運用の変更等、患者様に御不便をおかけすることもあるかと思いますが、何卒御理解の程よろしくお願い申し上げます。

